

サステナブル投資ファンドの定義（三菱UFJ信託銀行）

1. 三菱UFJ信託銀行では、サステナブル投資ファンドに関する透明性と品質管理の向上を目的として、すべてのファンドを対象に分類体系を構築し、新たに「サステナブル投資ファンド」を定義しました。
2. 新しい分類体系では、投資戦略や商品特性等に応じて5つのファンドに分類します。当社では、当該分類体系の適切な運営と実効性の確保を通じて、投資家の皆さまにサステナブル投資の機会を提供するとともに社会からの期待に応えていく所存です。

サステナブル投資ファンドの定義

サステナブル投資 = 社会課題の解決を通じ、MUFG AMサステナブル投資理念を実現する投資

ファンド名称	インテグレーション ファンド	ESGファンド	サステナブルファンド	インパクトファンド	トランジションファンド
目的	環境・社会的な機会と リスクを考慮し 社会課題の解決に 貢献	環境・社会の特性を 促進し 社会課題の解決に 貢献	サステナブル社会に 向けた 社会課題の解決に 貢献	特定のインパクトを創出し サステナブルな 社会に向けた 社会課題の解決に 貢献	トランジションを促進し サステナブルな 社会に向けた 社会課題の解決に 貢献

基本的な考え方

- ① 特定のファンド名称を付与するためには、ファンド等の定義ごとに定性面と定量面を考慮して定める要件を充足し、当該要件に応じた運用と情報開示を継続して行う必要があります。
- ② ファンドの要件の充足に関しては、新商品の検討段階だけでなく、ファンド等の運用期間を通じて実態を重視した評価を行い、ファンド等の品質と一貫性を確保します。
- ③ サステナブル投資に関する国際的な枠組みや規制動向、社会的要請等を踏まえて、継続的に分類体系の高度化と実効性の向上に取り組んでまいります。

サステナブル・ファンドの定義（三菱UFJアセットマネジメント）

三菱UFJアセットマネジメントは、投資判断プロセスにおいてESG要素を主要とし、環境や社会の課題解決・改善に寄与する企業等への投資を行い、お客さまの資産形成および持続可能な社会の実現に貢献するファンドを「サステナブル・ファンド」として、以下の通り定義します。

三菱UFJアセットマネジメントのサステナブル・ファンド

